

其養根

南犬飼中学校だより
「それ根を養え」
根を深く広く養えば、木は大きく育つ
～第6号～令和元年9月11日発行
壬生町立南犬飼中学校長 山口幸雄



A: 暑すぎた夏が終わり、第2学期がスタートしました。

暑かった44日間の休みが明け、9月2日に第2学期がスタートしました。7月下旬から8月始めにかけては各部が3年生を中心とし、県総合体育大会に参加してそれぞれの夏を全力で戦いました。その大会後は新人チームに変わり、今月に実施される下都賀地区新人大会に向け、1・2年生での練習が始まっています。

休業中は町や関係団体主催の『みぶっ子ドキドキサマーキャンプ』・『ふるさと祭り翌朝の清掃』・『ポケット夏まつりお店屋さん』などボランティア活動に多くの生徒が参加し、地域の方と交流を深めたり、自分自身の貴重な経験を積み重ねたりしました。

新体育館で行った始業式では各学年の代表生徒の2学期に向けた決意や抱負の発表がありました。校長からは8月末の九州北部の大震災や関東大震災の被害とともに『もしもに備えよ』の話を生徒にいたしました。もしもの時に家族である高齢者は？乳幼児は？ペットは？どう助けたらよいか。また自宅近くに川はないか、崖はないか、その状況から何が予想されるか、予め考えておくとその時になって焦らなくて済むと。ご家庭におかれましても避難後に家族がどこで顔を合わせるかなど話しあってみてください。

2学期は10月25日（金）26日（土）の「輝光祭」に向けて、「縦割り総合」「合唱コンクール」の練習がスタートします。今年度も昨年度同様に、地域の教育力を積極的に導入して16ある縦割り総合の中で地域ボランティアの方々に来ていただき、ご指導していただこうと計画しております。保護者の皆さん、地域の皆さんにはご理解とご協力をお願いいたします。

B: とちぎっ子学習状況調査(2年対象)・全国学力・学習状況調査(3年対象) 結果より

4月に実施したとちぎっ子学習状況調査及び全国学力・学習状況調査の結果が戻りました。今後、各個人ごとの正答率や今後の学習に関するアドバイス等が配付されます。自分の間違えた問題をもう一度見直してください。

生活質問紙の結果を見ると、学習面では「学習に対して自分から進んで取り組んでいる」「授業を集中して受けている」、生活面では「毎日の生活が充実している」と感じている」「学校での役割や係の仕事に責任をもって取り組んでいる」「誰に対しても思いやりの心をもって接している」「自分には良いところがあると思う」「難しいことでも失敗を恐れないと挑戦している」など、多くの項目で「はい」「どちらかと言えばはい」と答えた生徒がたくさんいました。大変素晴らしいことです。



課題は、ほとんどの生徒が「家で学校の宿題をしている」に「はい」や「どちらかと言えばはい」と答えているのに「家で復習をしている」に「はい」「どちらかと言えばはい」と答えている生徒が少ないことです。今後は復習にも力を入れるとより実力の向上が期待できます。(国や県の指導で平均点等の表記はしないことになっています)



C: 広島平和派遣事業 8月5日(月)~7日(水)

『非核平和都市宣言推進事業』で下野市・壬生町の2年生12名(本校からは○○○○さん、△△△△さん)が広島市を訪問し平和祈念式典に参加しました。

【☆○○○○】さんの感想



平和資料館の見学が特に印象に残っています。被爆したときに撮った生々しい写真や衣服、原爆の熱で溶けてしまったビンなど当時の悲惨な状態に胸が苦しくなりました。



D:「リサイクル活動」、大変お世話になりました。

8月17日（土）の本校「リサイクル活動」では、地域の皆さま、保護者の皆さま、壬生町就労支援施設むつみの森さまのご協力のお陰でたくさんの古紙・アルミ缶・ペットボトルを回収することができ、総額で204,475円という大きな収益となりました。ご協力に深く感謝いたします。回収量の内訳は下記のとおりです。

【回収量の内訳】

・雑誌	840kg	・新聞	5520kg
・段ボール	1280kg	・アルミ缶	505kg
・ペットボトル	93,782本		



◇収益金の使途につきましては例年通り、学校祭（輝光祭）の活動資金として使わせていただきます。

E:第42回 栃木県少年の主張発表 下都賀地区大会 (8/22: 城址公園ホール)

表記の発表大会に本校3年の○○○○さんが出場しました。『僕の未来』というタイトルで修学旅行で座禅体験をしたときにお坊さんから聞いた法話をもとに、「まだはっきりと将来の職業が決められないのは今ある職業の半分以上はなくなってしまい新しい仕事が生まれてくるからである、自分の良さを見つけそれを生かせる仕事を見つけていきたい。」と堂々とした発表をしました。

なお、この発表会で本校2年の△△△△さんが後半部分の司会・進行を立派に務めました。

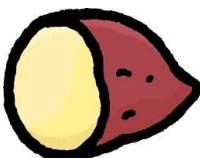
F:部活動集大成の栃木県中学総体 犬中生の『挑戦』

「栃木県中学校総合体育大会」が種目ごとに県内各地で開催され、地区大会を勝ち抜いて「出場権」を得た7つの部が持てる力を発揮しました。女子バスケットボール部が県ベスト8の成績を残しました。

さらに吹奏楽部も「東関東マーチングコンテスト」への出場権を勝ち取ることができました。各部の結果は別紙のとおりです。



部活動名	結果		
陸上競技	○○○○	: 1年男子走高跳予選敗退	△△△△ : 1年女子走高跳予選敗退
バスケット（男）	1回戦 勝 61-58	陽東	2回戦 負 70-71 今市
バスケット（女）	1回戦 勝 61-48	佐野南	2回戦 勝 55-35 宝木
	準々決勝 負 53-75	陽東	※ベスト8
サッカー	1回戦 負 1-4	宮の原	
ソフトテニス（男）	団体戦 1回戦 負 1-2	田沼西	個人 ○○・△△ペア ベスト16
ソフトテニス（女）	団体戦 1回戦 勝 2-1	大田原	2回戦 負 0-3 今市
	個人戦 ○○・△△ペア	ベスト16	
卓球	団体戦 1回戦 勝 3-0	烏山	2回戦 負 0-3 市貝
	個人戦 ○○○○、△△△△	1回戦敗退 ▽□□□	ベスト64
	▽▽▽▽ベスト32	◇◇・◎◎、◇◇・○○	1回戦敗退
	○○・▽▽ベスト16	◎◎・□□	2回戦敗退
吹奏楽	県予選を通過し、東関東マーチングコンテスト(10/6)に出場します。		



- きりとりせん -

「其養根」をお読みいただきありがとうございます。ご意見やご感想、地域での中学生の様子などをお知らせください。

年組お名前